



## D-04 間質性肺疾患

とくはつせいきしつかはいえん

# 特発性器質化肺炎

### 【概要】

正常な肺には、気管支が末梢に20回以上分かれた先に吸い込んだ空気を入れるぶどうの房状の「肺胞」と呼ばれる小さな袋が多数あります。この肺胞とその少し手前の細気管支の中に炎症の産物が固まった器質化物といわれるものが充満し、肺胞の壁には炎症を伴う変化が起こることがあります。膠原(こうげん)病や病原体、放射線照射、薬剤、悪性腫瘍など様々な原因で生じ得ますが、原因がはっきりしないものを特発性器質化肺炎と呼びます。

### 【疫学】

50歳代から60歳代に多く、男女差はありません。

### 【発症のメカニズム】

発症原因が明らかでないものを特発性と呼びますが、肺胞とその少し手前の細気管支の中に炎症の産物が固まった器質化物といわれるものが充満している状態です。

### 【症状】

数日から数週間の経過で、せきや息切れがみられます。さらには発熱やだるさなどインフルエンザに似た風邪症状が出現することもあります。ただし、検診で無症状のうちに発見されることもあります。

### 【診断】

胸部CT検査の所見が重要で、肺の中に多発す



特発性器質化肺炎の胸部CT画像  
左の肺(写真の右側)に肺炎のような陰影がみられます

る濃い影と薄い影が見られ、しばしば細菌性肺炎の影と類似します。また、移動性の影（一部の影が改善するのに他の部位で新たな影が出現し、一見影が移動したように見える）が認められることもあります。気管支鏡を使って気管支肺胞洗浄肺胞という検査を行うと、リンパ球という白血球の一種が多数認められます。エックス線画像で陰影がある部分の肺を気管支鏡で生検し（組織を一部採取すること）、顕微鏡で観察して診断が確定します。

#### 【治療】

無治療で改善することもあります。ほとんど

の場合、ステロイド薬が良く効くので治療に用いられます。ただしステロイド薬の減量や中止により再発することがあるので注意が必要です。

#### 【生活上の注意】

ステロイド薬で治療中の場合、感染症にかかりやすくなりますので、うがい、手洗い、マスクの着用など感染予防に努めてください。

#### 【予後】

一般的にはステロイド薬が良く効くことから予後良好とされています。

MEMO

日本呼吸器学会では学会ホームページにて「市民のみなさま向け」に様々なコンテンツを公開しています。ぜひご覧ください！



## 呼吸器の病気

Respiratory disease

『疾患別』に症状や、診断・治療方法を解説しています。

## 呼吸器

Q&A



『症状から』対応方法などをQ&A形式でお答えします。

※ここに書かれている内容は、あくまで一般的なものであり、必ずしも貴方の病気にあてはまらない事もありますので、この内容を参考にし、呼吸器の専門医の診察を受けてください。

日本呼吸器学会  
ホームページ

[www.jrs.or.jp/](http://www.jrs.or.jp/)